

## □スケジュール表

【参考】R6年9月11日開催  
第67回大阪府救急医療対策審議会資料

R5年度		R 6 年度		R 7 年度	
10－11月	3月	上半期	下半期	上半期	下半期
<b>消防保安課</b> 消防保安課 10/30 第10回高度化部会 ・本件についての説明（第8次大阪府医療計画概要を提示）  <b>医療対策課</b> 医療対策課 11/21 救対審 ・今後、本件を高度化部会で議論する旨、報告（医療計画（救急医療）を提示）  <b>保健医療企画課</b> 保健医療企画課 11/2～ 各圏域懇話会 ・現状及び想定した運用での課題等ヒアリング  3/1 在宅部会（医療審） ・各圏域でのヒアリング結果及び今後の方針等を報告	<b>3/4 第11回高度化部会</b> ・心肺蘇生等を望まない傷病者に対する大阪府内における救急活動の状況報告 ・プロトコル（案）提示 ・今後の検討課題提示 ・スケジュール表提示	<b>7/26 第12回高度化部会</b> ・第11回高度化部会での意見を反映した資料を提示 ・今後の課題について検討 ・プロトコル（案）提示 ・アドバイザー（府医師会理事・訪問看護ST協会会長）を招聘  <b>9/11 救対審</b> ・高度化部会の状況を報告	<b>3月頃 第13回高度化部会</b> ・第12回高度化部会での意見を反映した資料を提示 ・前回の課題について再検討 ・プロトコル（案）再検討 ・前回のアドバイザーに加え必要に応じて追加アドバイザーを招聘  <b>冬頃 救対審</b> ・高度化部会の状況を報告	<b>夏頃 第14回高度化部会</b> ・第13回高度化部会での意見を反映した資料を提示 ・プロトコル（案）再検討 ↓ <b>大阪府プロトコル確定【目標】</b> <b>8月予定 救対審</b> ・高度化部会の状況を報告 ・部会での決議が出ていれば救対審で審議 →承認【目標】	<b>秋頃 各関係機関に大阪府プロトコルを通知</b> ※ 第14回高度化部会で決議が出なければ、次回以降に持ち越し
		<b>11月頃 各圏域懇話会</b> ・現状の動きの共有 ・今後のスケジュール等を報告	<b>2月頃 在宅部会（医療審）</b> ・現状の動きの共有 ・今後のスケジュール等を報告		<b>11月頃 各圏域懇話会</b> ・現状の動きの共有 ・今後のスケジュール等を報告
人生会議(ACP)の普及啓発・実践を支援する専門人材の育成					

## ◆7/26 大阪府救急業務高度化推進に関する部会にて本議題についての検討を実施

◎事務局案プロトコルを提示 ⇒ 11ある検討課題を一つ一つ確認していき議論

◎提示した検討課題について、半数程度は大阪府案で概ね合意形成された。残りは次回に検討課題として引き続き検討していく。

【例】本プロトコルの位置づけ及びフローの表示方法、かかりつけ医や家族等に引継ぎができなかった場合の対応等

## ◆スケジュール感に関しては、当初予定通りで概ね進行できている状況【令和7年度夏頃プロトコル完成を目標】